

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	広報広聴会議		会議場所 第3委員会室
			担当職員 鈴木 智
日 時	令和元年9月26日(木曜日)	開 議 午後 2時 25 分	
		閉 議 午後 2時 54 分	
出席委員	◎小川 ○三上(広報部会長) ○赤坂(広聴部会長) 富谷 大塚 並河 木村 松山 奥野		
事務局 出席者	山内事務局長、井上次長、船越副課長、鈴木議事調査係長、山末主査、山内主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名 議員0名(-)

会 議 の 概 要

14:25

[小川委員長 開議]

1 広聴部会活動

(1) わがまちトークについて

[赤坂副委員長 説明]

・西別院町自治会から、わがまちトークの開催依頼があり、広聴部会では11月20日に開催することで調整している。また、広聴部会で役割分担を決定した。

(広聴部会で決定した役割分担は次のとおり)

開会あいさつ：藤本副議長、受付：富谷委員、並河委員、写真：富谷委員

要約筆記：赤坂副委員長、マイク：奥野委員、会場責任者：小川委員長

・広報部会からわがまちトークに出席する委員を決定したい。

<小川委員長>

まずは、広報広聴会議として、この日程でわがまちトークを実施することとするがよいか。

—全員了—

<小川委員長>

広報部会からは、全員が出席することとしてよいか。

—全員了—

<副課長>

わがまちトークについては、9月30日の議会運営委員会において、議会として実施することの決定をいただきたい。また、10月1日の各常任委員会では、常任委員としてわがまちトークに出席する2名をそれぞれ決定いただきたいと考えている。わがまちトークの役割分担については、9月議会終了後に全員協議会室に集まり確認していただきたい。

2 その他

○No.182の編集

[三上副委員長 説明]

・No.182の表紙写真、タイトルロゴ等を募集しているが、今のところ応募はない。

今後、例えば、高校の美術部に募集チラシを配る等の方法を考えていきたい。議会として実施していくことであるので、議会運営委員会で諮りたいと考えている。

- ・表紙写真については、コスモス園、コウノトリ、亀岡祭、サッカー、ラグビー等を考えている。2ページには議会トークを掲載する。3ページについては、広報広聴会議委員以外の議員が順次登場するように考えていきたい。今回は、1期目の浅田議員、長澤議員、また、藤本決算特別委員長の3人を予定している。今後は、3人ずつ4回にわたり掲載していきたい。今後、最終ページには、議長、副議長、監査委員が登場するように考えていきたい。

<小川委員長>

これについて意見はないか。

<赤坂副委員長>

応募された方に、エコバッグ等をあげてはどうか。

<富谷委員>

中学、高校の美術部に表紙の絵を描いてもらえる機会をつくりたい。

<三上副委員長>

議会として決定するものであり、議会運営委員会で決定していくこととなる。記念品については、予算も必要であり研究する必要がある。

<赤坂副委員長>

試験的にA2程度のポスターを作成して掲示する等、募集の仕方を工夫してはどうか。

<松山委員>

ポスターを掲示した場所に、応募用の箱を設置する等の方法も考えてはどうか。

<小川委員長>

今回は間に合わないので、次回以降に検討していきたい。

<三上副委員長>

例えば、保育園に行き、子どもの手形等をとって、表紙を一緒につくることも考えられる。

<赤坂副委員長>

詳細は後で決定することとして、方向性については、30日の議会運営委員会に提案できるのではないか。そうすることでよりスムーズに進んでいく。

<事務局長>

議会運営委員会で検討いただくのであれば、内容をある程度決定していただく必要がある。

<三上副委員長>

前号の評判はよかった。そのことを含め、議会運営委員会でも説明できるようにしていきたい。

<小川委員長>

今後の紙面や広報の手法等について、広報部会で議論し、報告いただきたい。

<三上副委員長>

9月30日の朝に、各委員のレターケースに議会運営委員会に提案する内容を入れておくので、よろしくお願ひしたい。

散会 14:54